

## 8 健診（検診）

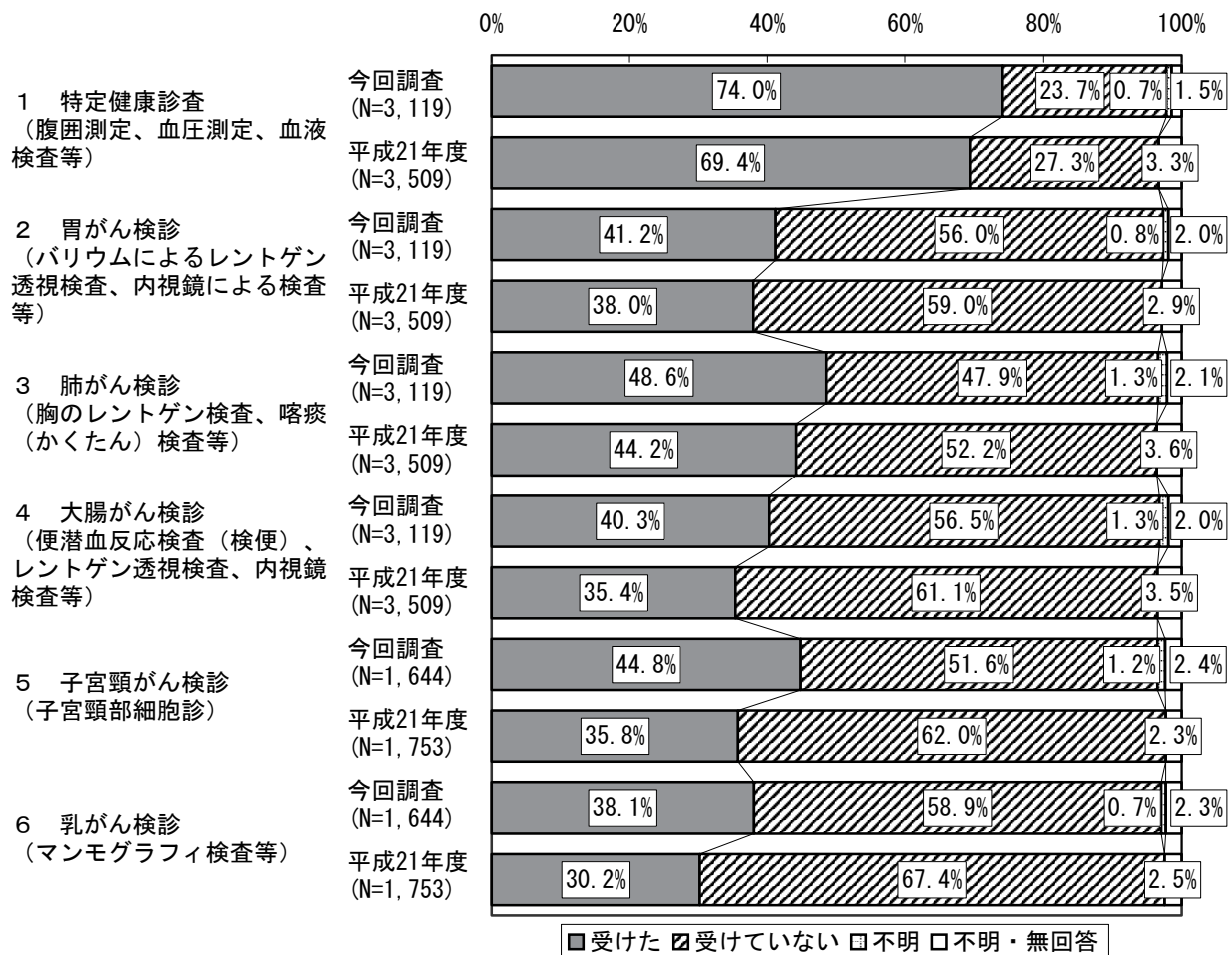
### （１）健診（検診）の受診状況

問37 あなたは、次の健診（検診）を受けられたことがありますか。1～6のそれぞれの項目について、右の欄の1～3の中から当てはまるものを選んでください。（○はそれぞれ1つずつ）

#### ◆受診率が最も高いのは「特定健康診査」で74.0%

健診（検診）の受診状況については、「受けた」が最も多いのは「特定健康診査」で74.0%となっており、以下、「肺がん検診」が48.6%、「子宮頸がん検診」（女性が回答対象）が44.8%、「胃がん検診」が41.2%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、いずれの健診（検診）も「受けた」が増加している。



※平成21年度調査には、「不明」の選択肢なし。

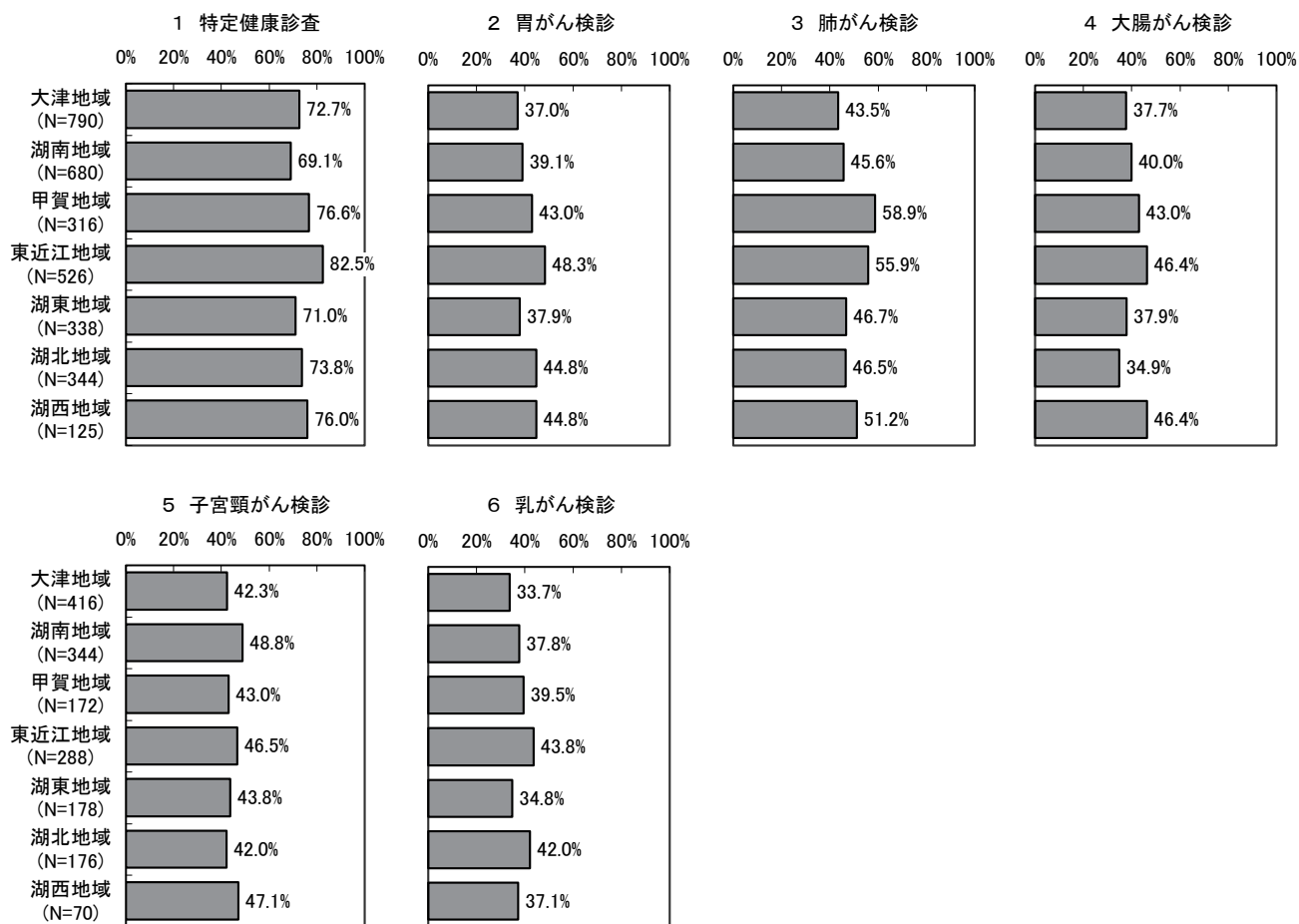
※「子宮頸がん検診」と「乳がん検診」は女性が回答対象。

※「子宮頸がん検診」は、平成21年度調査では「子宮がん検診」だった。

## 【地域別】

受診率は、いずれの地域においても「特定健康診査」で最も高く、東近江地域が82.5%で最も高くなっている。

### ■ 受診率（「受けた」の割合）

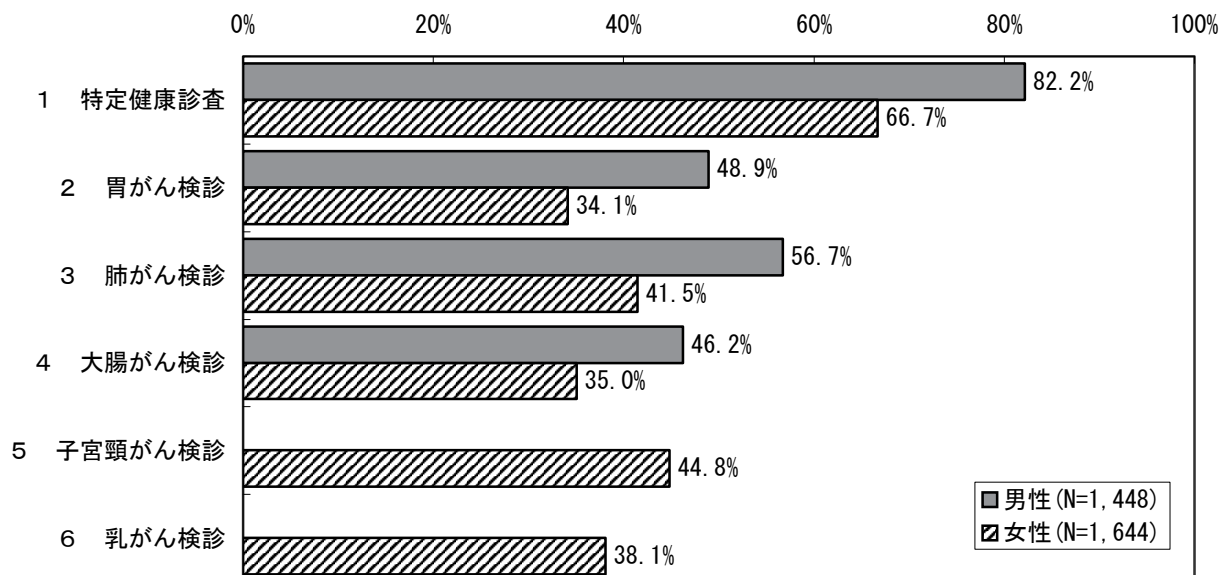


※「子宮頸がん検診」と「乳がん検診」は女性が回答対象。

## 【性別】

受診率は、男女ともに「特定健康診査」で最も高くなっており、「特定健康診査」「胃がん検診」「肺がん検診」「大腸がん検診」は男性の受診率が女性に比べて高くなっている。

### ■受診率（「受けた」の割合）



※「子宮頸がん検診」と「乳がん検診」は女性が回答対象。

## 【性・年代別】

「特定健康診査」の受診率は、男性の30歳以上では8割を超えており、女性の50歳以上では7割を超えている。

「胃がん検診」の受診率は、男性の40歳以上では5割を超えており、女性の40歳以上では4割を超えている。

「肺がん検診」の受診率は、男性の40歳以上では6割を超えており、女性の50歳以上では5割を超えている。

「大腸がん検診」の受診率は、男性の40歳以上では5割を超えており、女性の40歳以上では4割を超えている。

「子宮頸がん検診」（女性が回答対象）の受診率は、40歳代が60.1%で最も高くなっている。

「乳がん検診」（女性が回答対象）の受診率は、40歳代が57.6%で最も高く、次いで50歳代が50.7%となっている。

(2) 健診（検診）を受けていない理由

付問1 問37で「1～6」のいずれかについて、1つでも「2 受けていない」と回答された方におたずねします。受けていない健診（検診）についてのみ、受けていない理由を、それぞれ右の枠の中から3つ以内を選び、その番号を記入してください。

◆「時間がとれなかったから」や「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が主な理由

問37の「特定健康診査」「胃がん検診」「肺がん検診」「大腸がん検診」「子宮頸がん検診」「乳がん検診」について、「受けていない」と回答した健診（検診）がある人に対して、その理由を健診（検診）ごとにたずねたところ、「特定健康診査」では「時間がとれなかったから」が26.1%で最も多く、他の健診（検診）では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている。

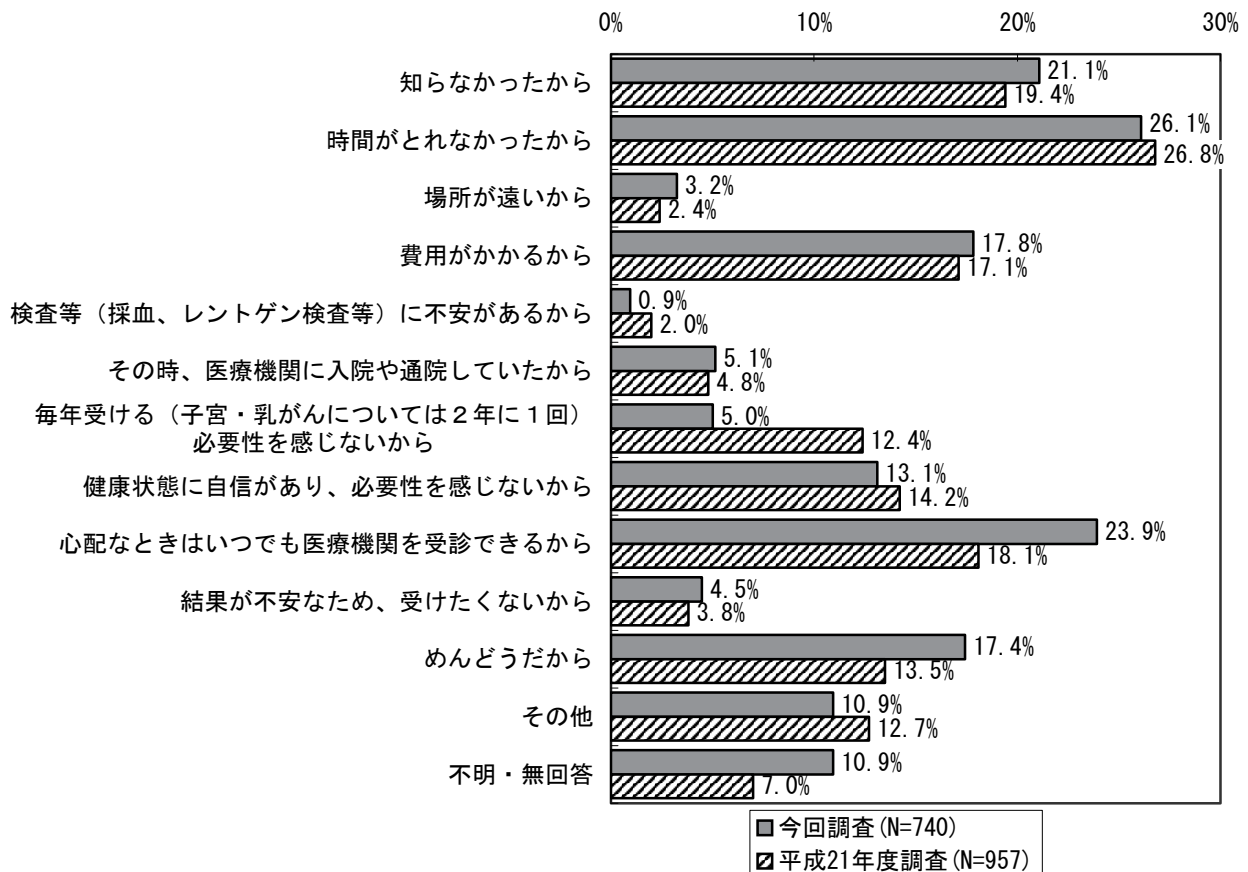
健診（検診）ごとの結果の詳細は後述のとおり。

①特定健康診査

◆「時間がとれなかったから」が26.1%

「特定健康診査」については、「時間がとれなかったから」が26.1%で最も多く、以下、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が23.9%、「知らなかったから」が21.1%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が5.8ポイント、「めんどうだから」が3.9ポイントそれぞれ増加している。



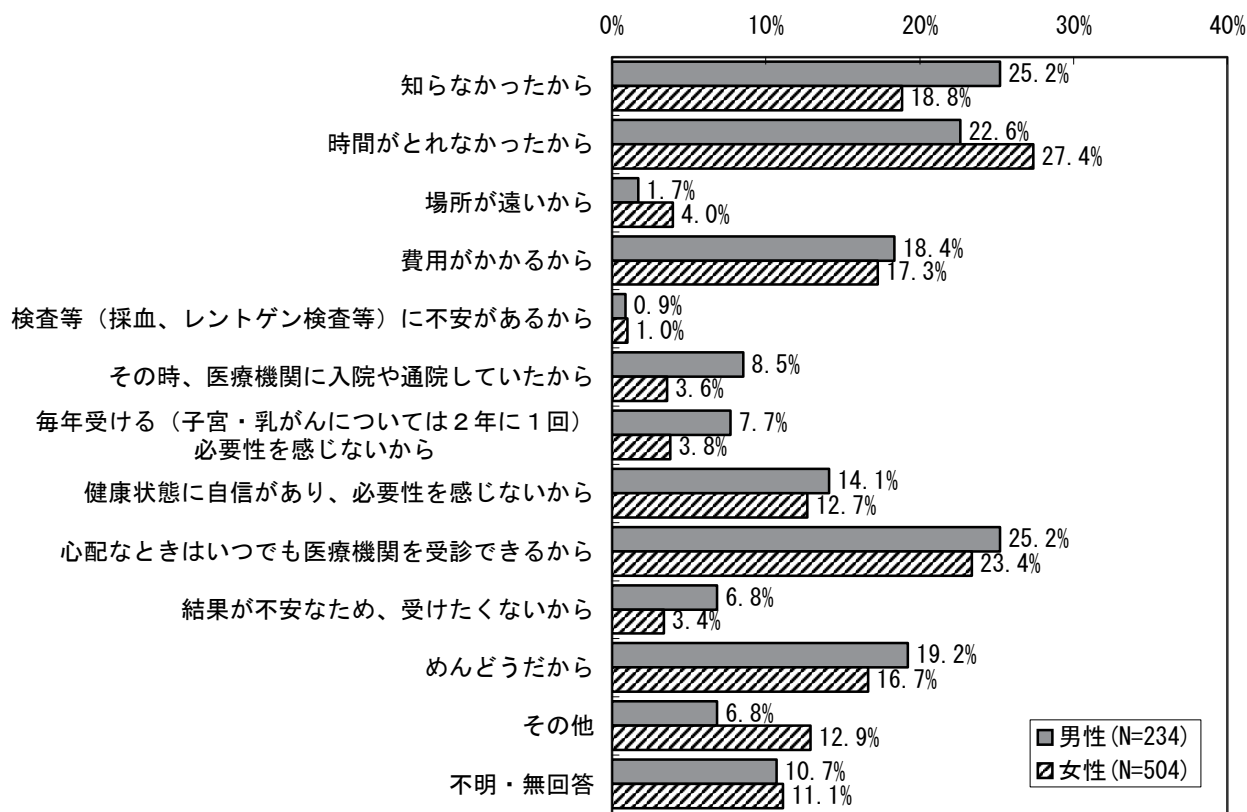
【地域別】

大津地域・東近江地域・湖北地域では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多く、他の地域では「時間がとれなかったから」が最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=740)	時間がとれなかったから 26.1%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 23.9%	知らなかったから 21.1%	費用がかかるから 17.8%	めんどうだから 17.4%
大津地域 (N=204)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 28.4%	○知らなかったから ○時間がとれなかったから 22.5%		めんどうだから 21.6%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 19.6%
湖南地域 (N=186)	時間がとれなかったから 28.0%	知らなかったから 25.8%	費用がかかるから 17.2%	○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから ○めんどうだから	16.1%
甲賀地域 (N=68)	時間がとれなかったから 26.5%	○費用がかかるから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 20.6%		知らなかったから 14.7%	○場所が遠いから ○その時、医療機関に入院や通院していたから ○その他 11.8%
東近江地域 (N=82)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 29.3%	時間がとれなかったから 24.4%	○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 22.0%		○知らなかったから ○費用がかかるから 17.1%
湖東地域 (N=90)	時間がとれなかったから 26.7%	知らなかったから 20.0%	○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから ○めんどうだから ○その他 17.8%		
湖北地域 (N=84)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 35.7%	時間がとれなかったから 31.0%	○知らなかったから ○費用がかかるから ○めんどうだから 19.0%		
湖西地域 (N=26)	時間がとれなかったから 26.9%	費用がかかるから 23.1%	○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 19.2%		知らなかったから 15.4%

### 【性別】

男性では「知らなかったから」と「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多く、女性では「時間がとれなかったから」が最も多くなっている。



### 【性・年代別】

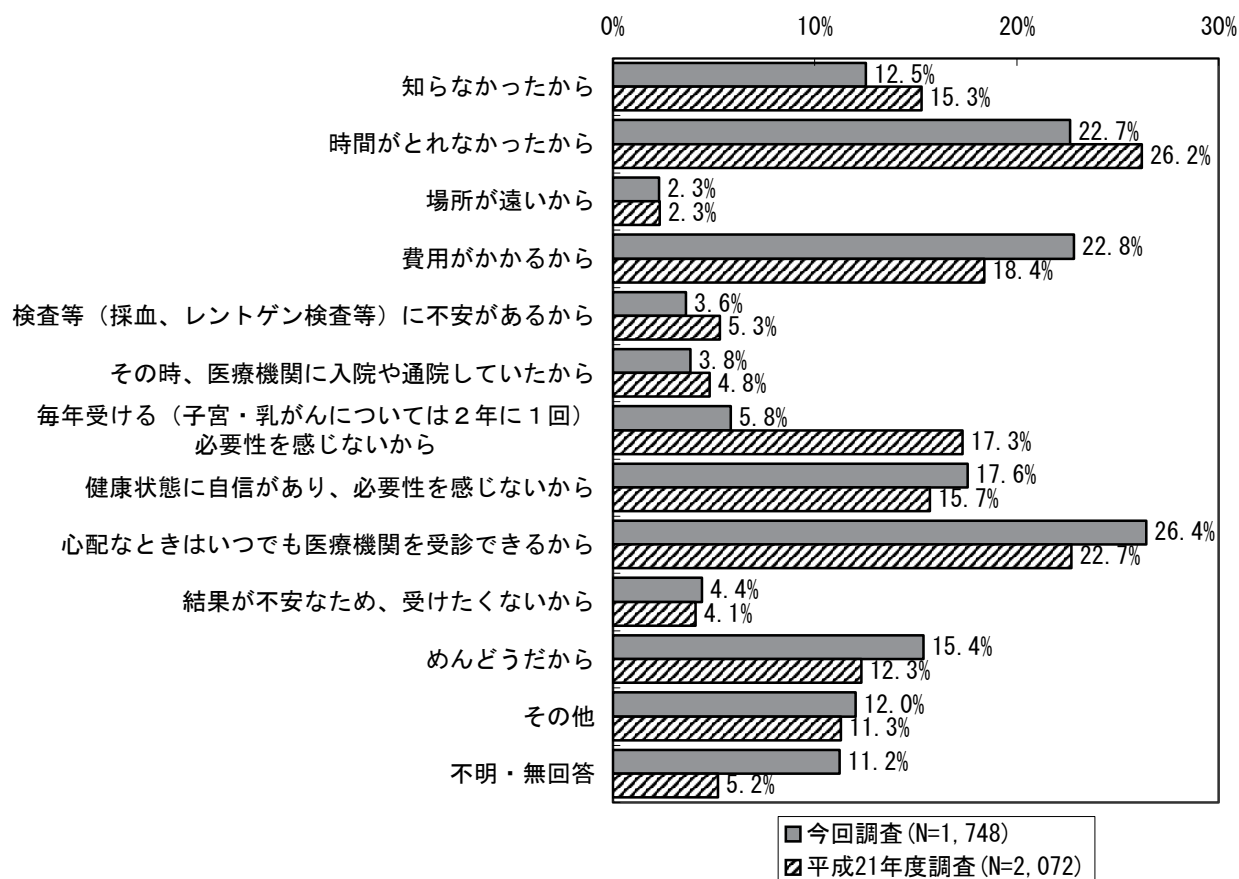
男女ともに20歳代では「知らなかったから」、男性の30歳代では「費用がかかるから」、男性の40歳代、女性の30歳代～50歳代では「時間がとれなかったから」、男性の50歳以上、女性の60歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。

## ②胃がん検診

### ◆「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.4%

「胃がん検診」については、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.4%で最も多く、以下、「費用がかかるから」が22.8%、「時間がとれなかったから」が22.7%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから」が11.5ポイント減少している。



【地域別】

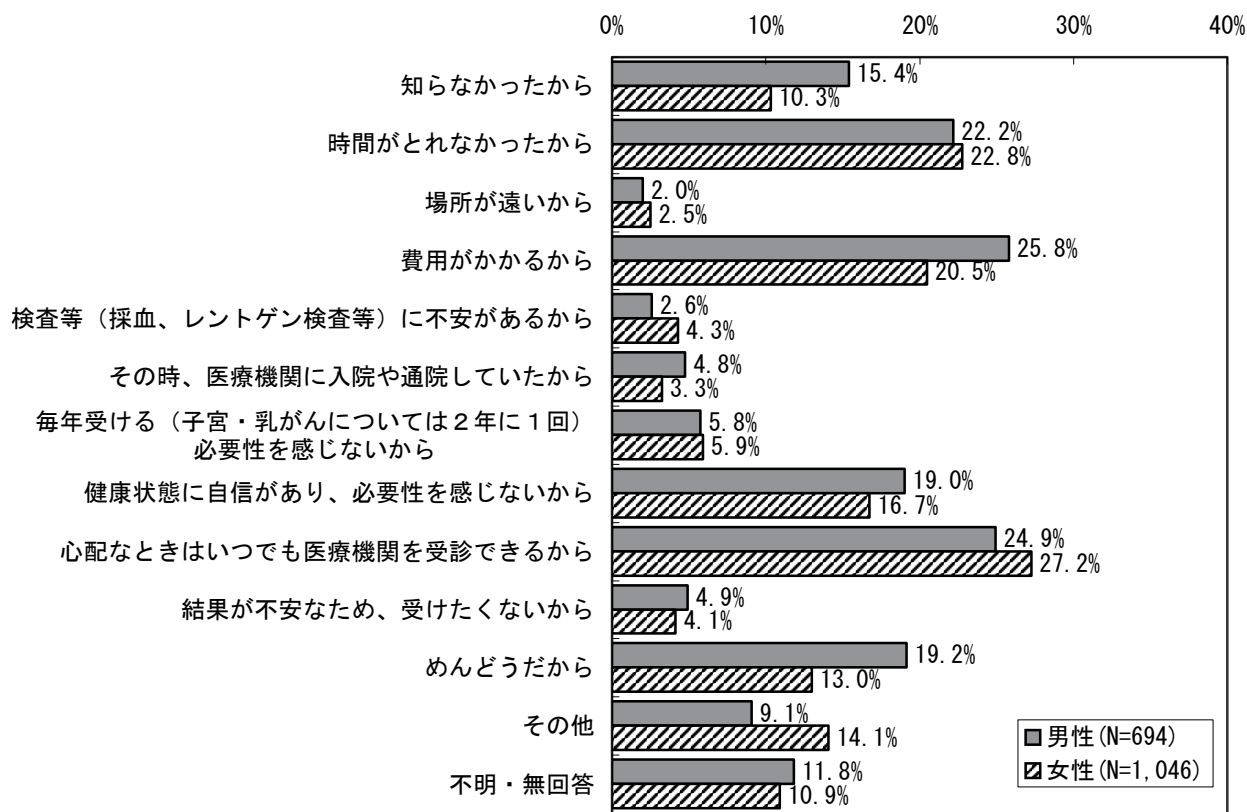
湖北地域と湖西地域では「時間がとれなかったから」が最も多く、他の地域では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=1,748)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 26.4%	費用がかかるから 22.8%	時間がとれなかったから 22.7%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 17.6%	めんどうだから 15.4%
大津地域 (N=472)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 28.0%	費用がかかるから 25.8%	時間がとれなかったから 22.5%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 21.6%	めんどうだから 19.5%
湖南地域 (N=396)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.8%	時間がとれなかったから 22.7%	費用がかかるから 21.2%	知らなかったから 16.7%	めんどうだから 15.7%
甲賀地域 (N=170)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.9%	○時間がとれなかったから ○費用がかかるから 21.2%		健康状態に自信があり、必要性を感じないから 20.0%	○知らなかったから ○めんどうだから ○その他 8.2%
東近江地域 (N=264)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 23.5%	費用がかかるから 22.7%	時間がとれなかったから 18.9%	○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○その他 18.2%	
湖東地域 (N=202)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 29.7%	時間がとれなかったから 23.8%	費用がかかるから 18.8%	○知らなかったから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○その他 12.9%	
湖北地域 (N=182)	時間がとれなかったから 26.4%	○費用がかかるから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.3%		めんどうだから 19.8%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 17.6%
湖西地域 (N=62)	時間がとれなかったから 29.0%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.8%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 24.2%	費用がかかるから 21.0%	めんどうだから 14.5%



### 【性別】

男性では「費用がかかるから」、女性では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。



### 【性・年代別】

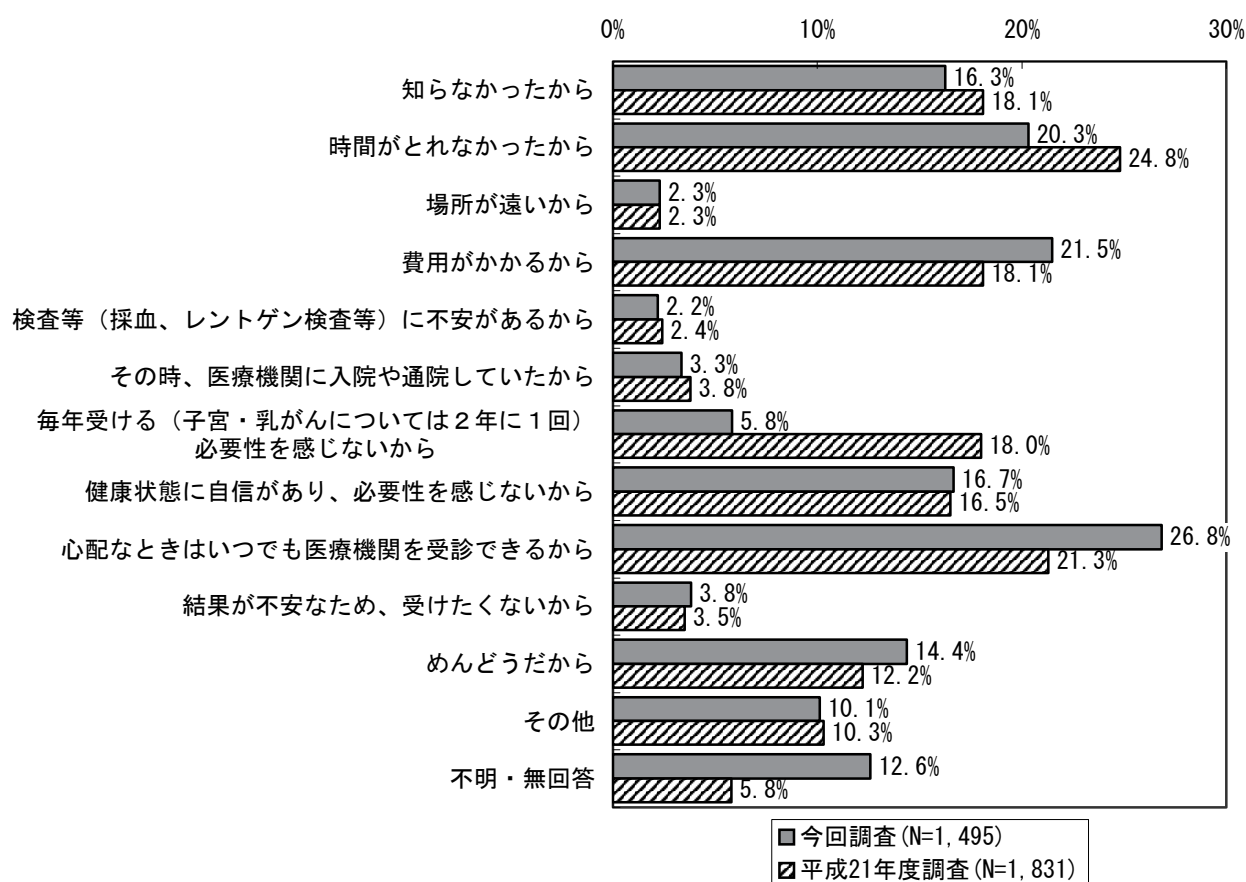
男性の20歳代では「知らなかったから」、男性の30歳代、女性の20歳代と30歳代では「費用がかかるから」、男女ともに40歳代では「時間がとれなかったから」、男女ともに50歳代では「時間がとれなかったから」と「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が同率、男女ともに60歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。

### ③肺がん検診

#### ◆「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.8%

「肺がん検診」については、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.8%で最も多く、以下、「費用がかかるから」が21.5%、「時間がとれなかったから」が20.3%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから」が12.2ポイント減少している。



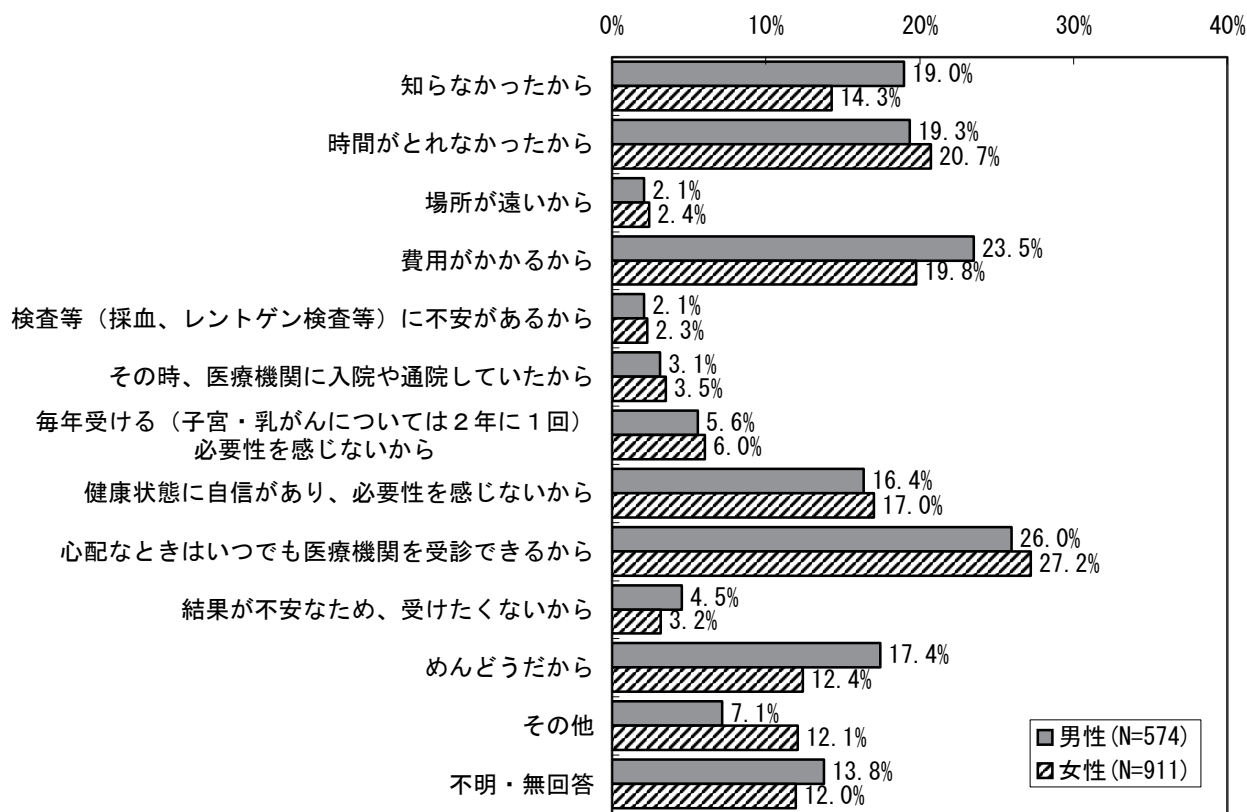
【地域別】

いずれの地域においても「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多く、湖西地域が30.9%で最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=1,495)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 26.8%	費用がかかるから 21.5%	時間がとれなかったから 20.3%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 16.7%	知らなかったから 16.3%
大津地域 (N=418)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 28.7%	費用がかかるから 22.0%	○時間がとれなかったから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 18.7%		
湖南地域 (N=342)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.1%	知らなかったから 21.1%	時間がとれなかったから 20.5%	費用がかかるから 18.1%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 16.4%
甲賀地域 (N=120)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 26.7%	費用がかかるから 23.3%	時間がとれなかったから 21.7%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 16.7%	知らなかったから 13.3%
東近江地域 (N=222)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 22.5%	費用がかかるから 21.6%	○時間がとれなかったから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから 18.9%		その他 17.1%
湖東地域 (N=168)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 27.4%	費用がかかるから 21.4%	時間がとれなかったから 20.2%	知らなかったから 16.7%	その他 10.7%
湖北地域 (N=170)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 29.4%	費用がかかるから 25.9%	時間がとれなかったから 23.5%	めんどうだから 20.0%	知らなかったから 16.5%
湖西地域 (N=55)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 30.9%	時間がとれなかったから 25.5%	○費用がかかるから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから 20.0%		○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○めんどうだから 16.4%

### 【性別】

男女ともに「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多く、次いで、男性では「費用がかかるから」、女性では「時間がとれなかったから」となっている。



### 【性・年代別】

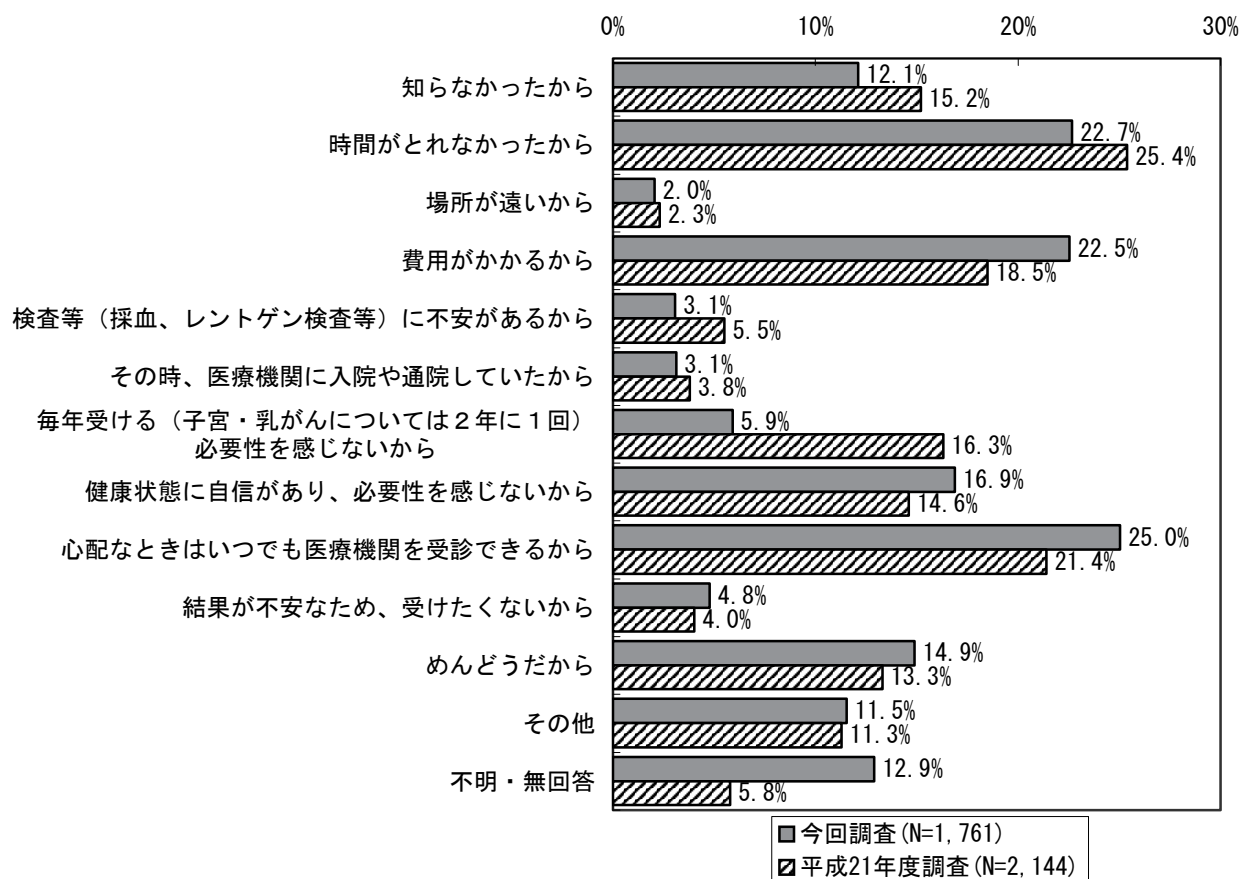
男女ともに、20歳代では「知らなかったから」、30歳代では「費用がかかるから」、40歳代では「時間がとれなかったから」、50歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。

#### ④大腸がん検診

##### ◆「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が25.0%

「大腸がん検診」については、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が25.0%で最も多く、以下、「時間がとれなかったから」が22.7%、「費用がかかるから」が22.5%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから」が10.4ポイント減少している。



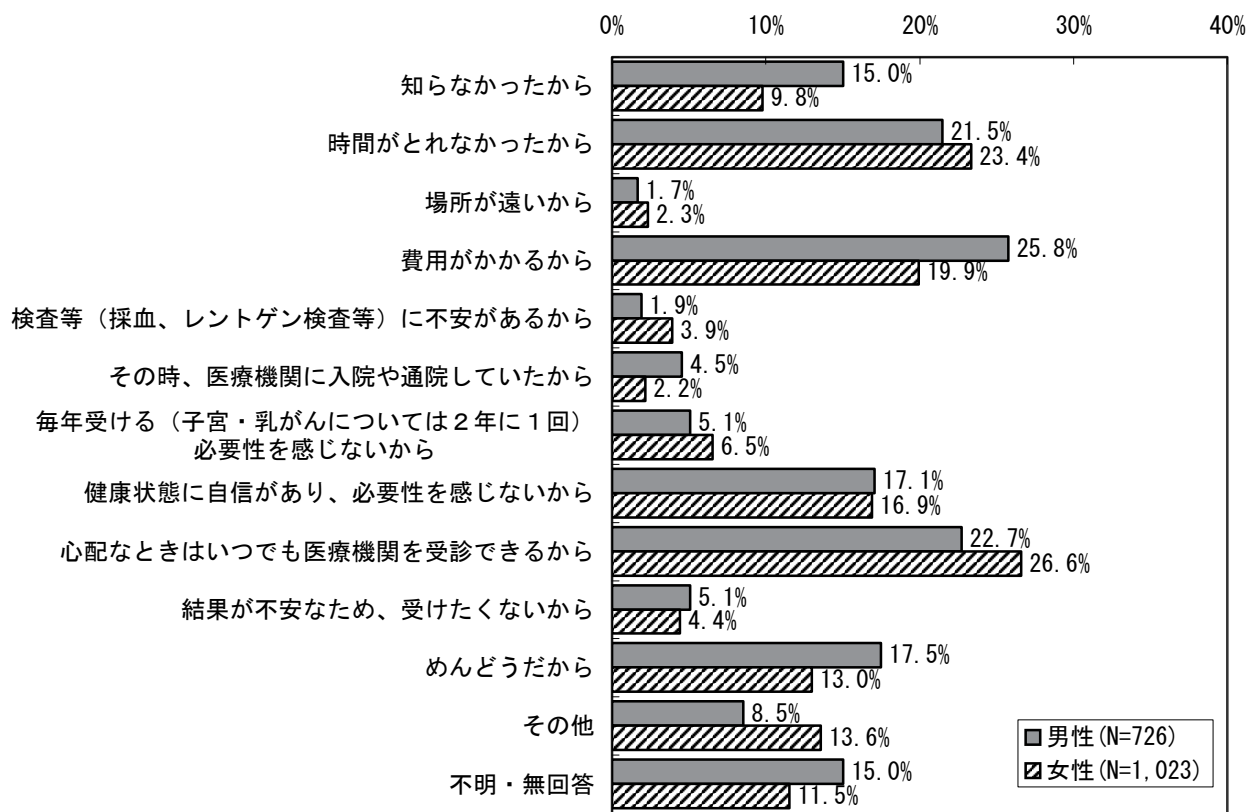
【地域別】

大津地域では「費用がかかるから」が最も多く、他の地域では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている（湖南地域では「時間がとれなかったから」、湖西地域では「時間がとれなかったから」と「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」も同率で最多）。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=1,761)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.0%	時間がとれなかったから 22.7%	費用がかかるから 22.5%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 16.9%	めんどうだから 14.9%
大津地域 (N=466)	費用がかかるから 26.6%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 24.9%	時間がとれなかったから 21.0%	めんどうだから 19.7%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 19.3%
湖南地域 (N=386)	○時間がとれなかったから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 22.8%		費用がかかるから 21.8%	知らなかったから 17.1%	めんどうだから 14.5%
甲賀地域 (N=170)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.9%	時間がとれなかったから 22.4%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 20.0%	費用がかかるから 16.5%	○知らなかったから ○めんどうだから ○その他 7.1%
東近江地域 (N=274)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 23.4%	費用がかかるから 21.9%	○時間がとれなかったから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから 19.0%		その他 17.5%
湖東地域 (N=200)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 30.0%	時間がとれなかったから 28.0%	費用がかかるから 20.0%	その他 13.0%	○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 11.0%
湖北地域 (N=204)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.5%	○時間がとれなかったから ○費用がかかるから 24.5%		めんどうだから 21.6%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 16.7%
湖西地域 (N=61)	○時間がとれなかったから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 27.9%			費用がかかるから 18.0%	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから 16.4%

### 【性別】

男性では「費用がかかるから」、女性では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている。



### 【性・年代別】

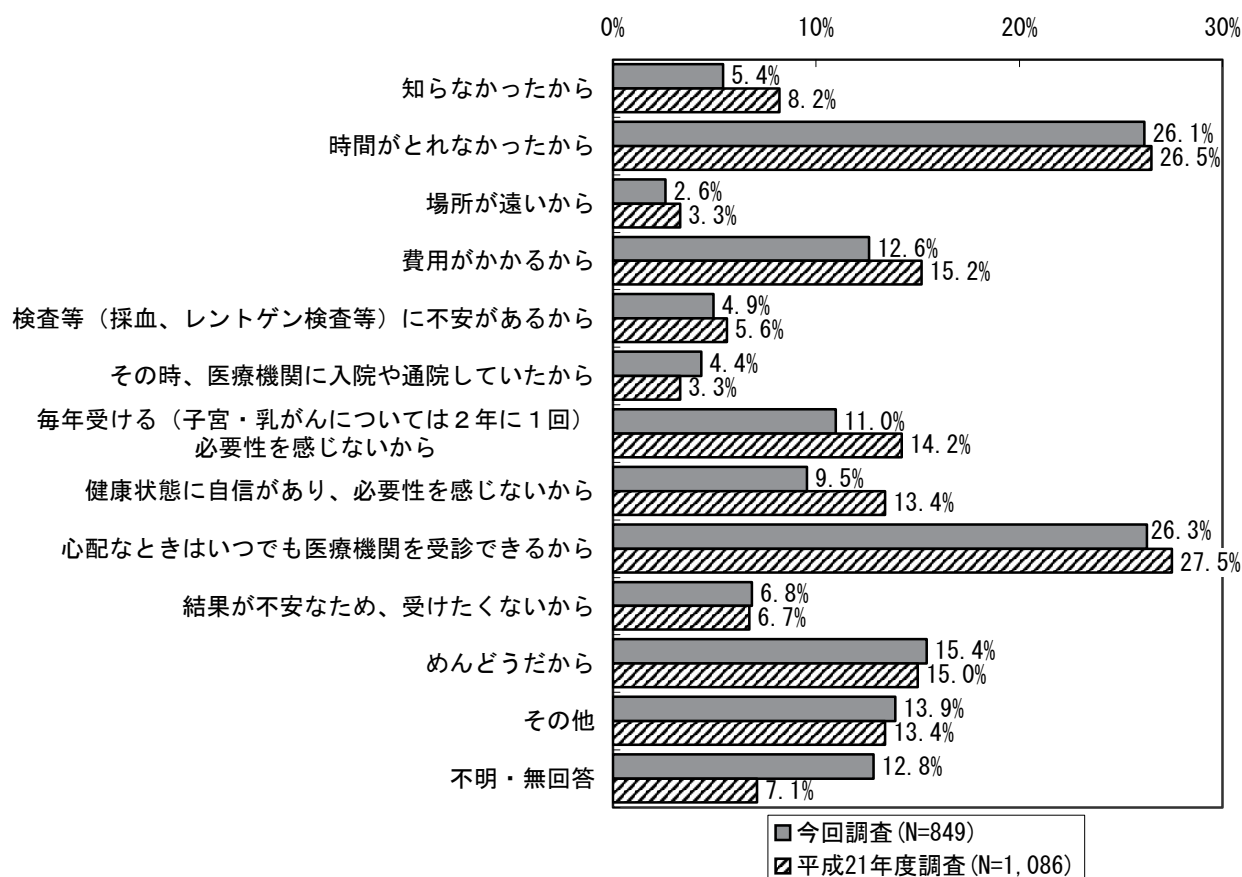
男性の20歳代では「知らなかったから」、男性の30歳代と40歳代、女性の20歳代と30歳代では「費用がかかるから」（男性の40歳代では「時間がとれなかったから」も同率）、男性の50歳代、女性の40歳代と50歳代では「時間がとれなかったから」、男女ともに60歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。

⑤子宮頸がん検診（女性が回答対象）

◆「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.3%

「子宮頸がん検診」については、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が26.3%で最も多く、以下、「時間がとれなかったから」が26.1%、「めんどうだから」が15.4%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」が3.9ポイント、「毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから」が3.2ポイントそれぞれ減少している。





【地域別】

大津地域・湖南地域・湖北地域では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」、他の地域では「時間がとれなかったから」が最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=849)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 26.3%	時間がとれなかったから 26.1%	めんどうだから 15.4%	その他 13.9%	費用がかかるから 12.6%
大津地域 (N=224)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 32.1%	時間がとれなかったから 25.0%	めんどうだから 21.4%	費用がかかるから 13.4%	その他 12.5%
湖南地域 (N=164)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 20.7%	○時間がとれなかったから ○その他 17.1%	結果が不安なため、受けたくないから 11.0%	○費用がかかるから ○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○めんどうだから 9.8%	
甲賀地域 (N=90)	時間がとれなかったから 37.8%	○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから ○めんどうだから 17.8%	場所が遠いから 13.3%	結果が不安なため、受けたくないから 11.1%	
東近江地域 (N=142)	時間がとれなかったから 25.4%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 22.5%	費用がかかるから 18.3%	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから 16.9%	めんどうだから 14.1%
湖東地域 (N=96)	時間がとれなかったから 35.4%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 29.2%	その他 14.6%	費用がかかるから 10.4%	○知らなかったから ○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 8.3%
湖北地域 (N=98)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 32.7%	○時間がとれなかったから ○その他 22.4%	めんどうだから 18.4%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 14.3%	
湖西地域 (N=35)	時間がとれなかったから 34.3%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 25.7%	○費用がかかるから ○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから 20.0%	○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 14.3%	

## 【年代別】

20歳代～50歳代では「時間がとれなかったから」、60歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が最も多くなっている。「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」は、60歳代までは年代が高いほど多くなっている。

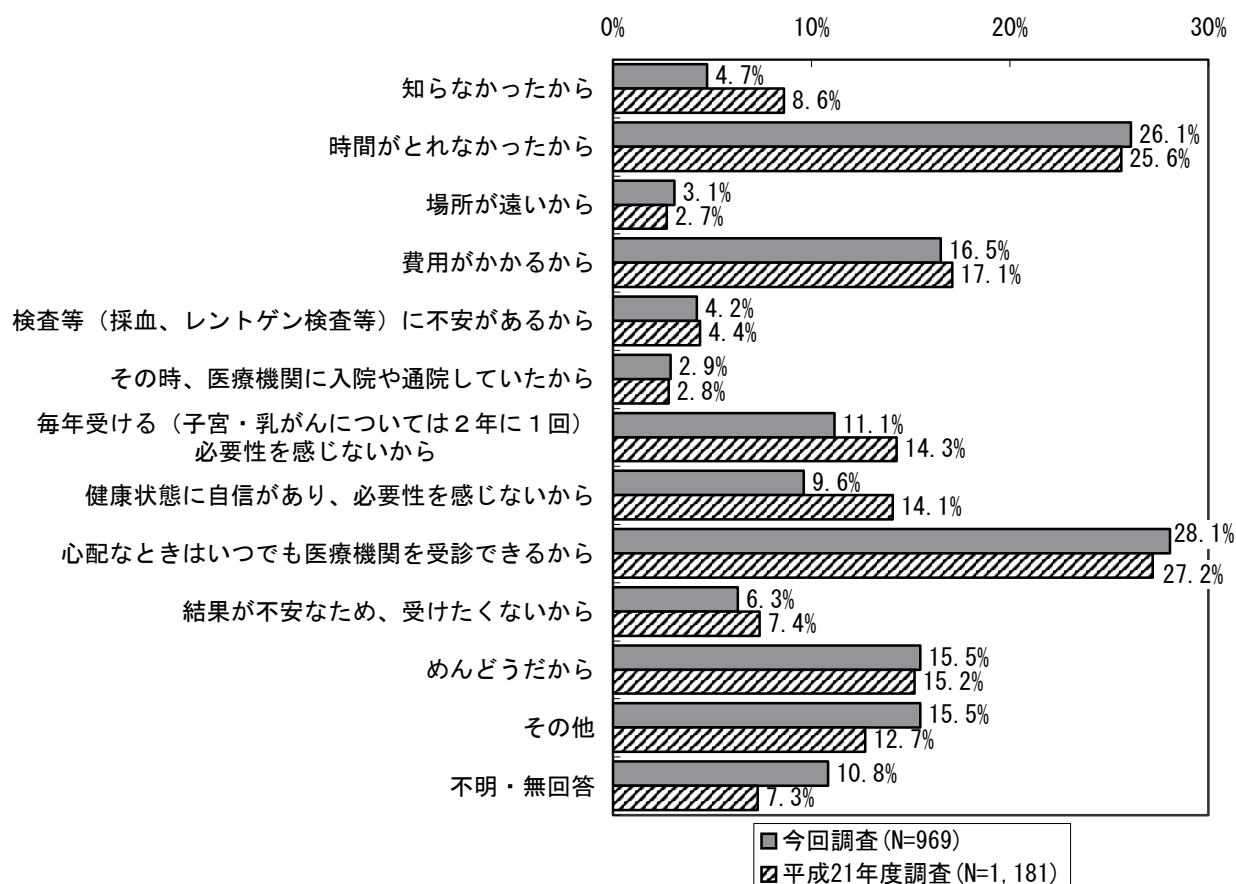
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
20歳代 (N=127)	時間がとれなかったから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	費用がかかるから	めんどうだから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから
	23.6%	19.7%	18.1%	15.0%	12.6%
30歳代 (N=154)	時間がとれなかったから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	費用がかかるから	その他	めんどうだから
	31.2%	22.1%	20.8%	17.5%	15.6%
40歳代 (N=137)	時間がとれなかったから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	費用がかかるから	めんどうだから	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから
	40.9%	24.8%	23.4%	19.7%	12.4%
50歳代 (N=170)	時間がとれなかったから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	めんどうだから	その他	○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから
	28.8%	27.1%	21.2%	19.4%	11.2%
60歳代 (N=201)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がとれなかったから	その他	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから	めんどうだから
	38.8%	17.4%	13.4%	12.4%	8.5%
70歳以上 (N=60)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	めんどうだから	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	○時間がとれなかったから ○その時、医療機関に入院や通院していたから ○その他
	25.0%	13.3%	10.0%	8.3%	6.7%

⑥乳がん検診（女性が回答対象）

◆「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が28.1%

「乳がん検診」については、「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」が28.1%で最も多く、以下、「時間がとれなかったから」が26.1%、「費用がかかるから」が16.5%と続いている。

平成21年度調査と比較すると、「健康状態に自信があり、必要性を感じないから」が4.5ポイント、「知らなかったから」が3.9ポイント、「毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから」が3.2ポイントそれぞれ減少している。



【地域別】

大津地域・湖南地域・湖北地域では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」、他の地域では「時間がとれなかったから」がそれぞれ最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
全体 (N=969)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 28.1%	時間がとれなかったから 26.1%	費用がかかるから 16.5%	○めんどうだから ○その他 15.5%	
大津地域 (N=262)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 33.6%	時間がとれなかったから 22.1%	めんどうだから 21.4%	費用がかかるから 18.3%	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから 13.7%
湖南地域 (N=206)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 21.4%	時間がとれなかったから 20.4%	その他 18.4%	費用がかかるから 15.5%	めんどうだから 12.6%
甲賀地域 (N=96)	時間がとれなかったから 31.3%	めんどうだから 18.8%	○費用がかかるから ○心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 16.7%		その他 14.6%
東近江地域 (N=152)	時間がとれなかったから 30.3%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 26.3%	○費用がかかるから ○その他 15.8%		○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○めんどうだから 14.5%
湖東地域 (N=112)	時間がとれなかったから 35.7%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 28.6%	費用がかかるから 16.1%	その他 10.7%	健康状態に自信があり、必要性を感じないから 8.9%
湖北地域 (N=100)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 38.0%	○時間がとれなかったから ○その他 22.0%		○健康状態に自信があり、必要性を感じないから ○めんどうだから 16.0%	
湖西地域 (N=41)	時間がとれなかったから 36.6%	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから 34.1%	○費用がかかるから ○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから 19.5%		その他 14.6%

### 【年代別】

30歳代では「費用がかかるから」、20歳代と40歳代では「時間がとれなかったから」、50歳以上では「心配なときはいつでも医療機関を受診できるから」がそれぞれ最も多くなっている。

	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
20歳代 (N=170)	時間がとれなかったから	費用がかかるから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	その他	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから
	21.8%	19.4%	17.1%	14.7%	14.1%
30歳代 (N=244)	費用がかかるから	時間がとれなかったから	その他	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	めんどうだから
	27.0%	26.2%	25.4%	18.4%	13.9%
40歳代 (N=146)	時間がとれなかったから	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	費用がかかるから	めんどうだから	○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○健康状態に自信があり、必要性を感じないから
	39.0%	31.5%	23.3%	22.6%	11.0%
50歳代 (N=162)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がとれなかったから	めんどうだから	その他	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから
	34.6%	33.3%	22.2%	16.0%	12.3%
60歳代 (N=195)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	時間がとれなかったから	毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから	その他	めんどうだから
	43.1%	19.0%	11.3%	10.8%	9.7%
70歳以上 (N=50)	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから	○毎年受ける（子宮・乳がんについては2年に1回）必要性を感じないから ○めんどうだから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	健康状態に自信があり、必要性を感じないから	○時間がとれなかったから ○その時、医療機関に入院や通院していたから
	30.0%		12.0%	10.0%	8.0%